



## Enheten för flerspråkighet, EFF

- 公立学校と私立学校どちらにも対応しています。  
基礎学校、適合基礎学校、高校、適合高校のための母国語教育。
- 母国語による授業支援
- 母国語による転入支援
- 母国語による学習到達度分析。
- 母国語科目の試験

Enheten för flerspråkighet

[flersprakighet@uppsala.se](mailto:flersprakighet@uppsala.se)

018-727 20 26



## Modersmålsundervisning

 <p><b>Grundskola och anpassad grundskola</b> Modersmål är ett ämne som kan läsas hela grundskoletiden.</p>	 <p><b>Gymnasieskola och anpassad gymnasieskola</b> Modersmål kan läsas i form av modersmålskurser.</p>
 <p><b>Nationella minoritetsspråk</b> Nationella minoritetsspråk som modersmål i Uppsala kommun</p>	 <p><b>Fjärrundervisning</b> Fjärrundervisning till eller från andra kommuner.</p>

[flersprakighet.uppsala.se](http://flersprakighet.uppsala.se)



## 誰が母国語教育を受けられますか。

(国が認定した少数民族言語は除く)

少なくともひとりの保護者がスウェーデン語以外の母国語を話し、尚且つ以下の条件を満たす生徒が受けることができます。

1. 生徒は家庭で日常的に母国語を話している。
2. 生徒は母国語の基本的な知識があると思われる。

生徒は母国語を日常的に話し、理解できている必要があります。授業は国の学習指導要領に基づいて母国語で行われます。

## 少数民族言語

スウェーデンは以下の言語を少数民族言語と定めています。フィンランド語、メアンキエリ語、サーミ語、ロマ語、イディッシュ語。少数民族民族に属している人達が少数民族言語を学べます。生徒は家庭で母国語を話している必要も母国語の基礎知識も必要ありません。二つの授業があります。生徒は申し込み時に母国語を話せる生徒のための授業か、または初めて母国語を学ぶクラ

Enheten för flerspråkighet  
(EFF) がウプサラにおける母国語  
教育をコーディネートします

## 母国語の基礎知識とは

少数民族言語以外の言語は基礎知識を必要とします。授業が開始されたときに、教師が生徒の基礎知識を判断します。

話すことと聞くことの二つがどのくらいできるのかを判断します。具体的な判断項目については EFF のホームページをご覧ください。

## 申請方法

生徒の保護者が申請して下さい。申請用紙は学校にあります。EFF のホームページからダウンロードすることもできます。用紙に記入してから通学する学校に提出して下さい。校長の申請承認後、用紙は EFF に送られます。遅くとも 6 月 15 日までに送って下さい。6 月 15 日を過ぎると、新学期から確実に授業を受けられると確約できません。

## 授業はこのように行われます

ウプサラでは、母国語教育は学校の教育時間外に行われます。授業は常に学校の授業時間外、放課後に最も多く行われます。

F-5 年生の授業は生徒の通う学校で行われます。6-9 年生は、午後または夕方に指定された学校に集まり、グループで授業を受けます。もし、生徒がバス定期券を持っていない場合は、母国語教師がバスチケットを用意します。

## インフォメーション

EFF のホームページにウプサラにおける母国語教育についての詳細が記載されています。

[flersprakighet.uppsala.se](https://flersprakighet.uppsala.se)

